

Project No. 20171089

第 232 回 金融機関 業務推進セミナー

(関係部門へご回覧下さい)

金融機関 決済カード多様化戦略で実現する収益拡大

～日本の金融機関のカード市場は 4 倍に膨らむ～

「ポイント」競争では流通系カードに負け、利便性では交通系カードに負け、規模では大手クレジットに負ける金融機関カード。日本のクレジットカードの発行枚数は2億6000万枚を超え、一見飽和状態に見えます。

しかし、2020年を見据えたカードと決済関連の広範な法改正は、金融機関のカードビジネスに大きなチャンスをもたらします。もともと、クレジットカードへの参入を厳しく規制されてきた金融機関の歴史が、わが国のカード決済をガラパゴス化していると言っても過言ではありません。

今回のセミナーでは、数多くの決済関連著書や業界誌の長期連載で著名な本田元氏から、直近の取材結果を基に世界の決済市場とわが国の現状から読み解く最新の金融機関カード戦略を解説していただきます。

★世界の決済マーケットから見るカードの実情

★ガラパゴス化した日本のカード市場を拡大するのは金融機関のカード

★最新の米国ビジネスモデルと個社事例

★金融機関の戦略的カード品揃えとは

開催日：2018年2月27日（火） 1日間

会場：第2ニッキンホール（東京・市ヶ谷）

講師：ペイメントジャーナリスト 本田元氏

CMC

Computer Based Management College

<http://www.nikkinn.co.jp/CMC/>

※上記サイトからWebでの申し込みが出来ます

後援 一般社団法人 全国地方銀行協会

一般社団法人 第二地方銀行協会

一般社団法人 全国信用金庫協会

一般社団法人 全国信用組合中央協会

金融機関 決済カード多様化戦略で実現する収益拡大

～日本の金融機関のカード市場は4倍に膨らむ～

カリキュラム

2月27日(火) 10:30～16:00 (10:00受付開始)

1. グローバルスタンダード視点からみた決済カード

- 1-1 数値から見る決済カードの市場拡大のチャンス
- 1-2 リテール戦略の要は決済カード
- 1-3 新しいサービスはことごとく「カードレス」
- 1-4 ガラパゴス決済の弊害は金融機関のカードに集中してきた

2. 金融機関ならではのカードビジネスの可能性

- 2-1 クレジットカードと可能性
- 2-2 デビットカードと可能性
- 2-3 プリペイドカードと金融機関
- 2-4 ポイントプログラムとリワードの可能性
- 2-5 ギフトカードは金融機関の主要ビジネス

3. さまざまな金融機関のカード発行事例

4. 日本で広がるキャッシュレスと金融機関の役割

本田 元 氏 (講師略歴)

大手流通業にて自社カード立ち上げ、その実務と運営、加盟店業務に従事。その後、大手カードサプライヤーにおいて、カード会社や金融機関を対象にコンサルティング従事後、TISにて新世代基幹システムを担当。30年にわたり、クレジット実務、加盟店業務、カード基幹システムと一貫してクレジット業界とペイメント業務、そのマーケティングおよびプロモーションに関わった。

月刊「金融ジャーナル」への論文寄稿、月刊「消費者信用」「カードマーケティングの未来戦略」同「加盟店かく戦えり」、同「決済技術者かく戦えり」など、約12年にわたり連載記事を執筆している。中央経済社刊「【図解】カードビジネスのしくみ」「【図解】カードビジネスの戦略」「【図解】カードビジネスの実務」「市場創造のプロモーション技法」「【図解】FinTech が変わる！カード決済ビジネス」など執筆・講演多数。

89

第232回 金融機関 業務推進セミナー

金融機関 決済カード多様化戦略で実現する収益拡大

ホームページ用受講申込書

2018年2月27日(火)開講

貴社名

所在地 (〒 -)

連絡責任者

TEL

部署・役職

FAX

参加者氏名	所属 (部・課・グループ)	役職

☆お申し込みいただきました方には、受講証・請求書・会場地図を郵送いたします。

受講料 **A : 41,040円 (本体価格 38,000円) <CMC会員価格>**
 B : 44,280円 (本体価格 41,000円) <後援協会会員価格>
 C : 47,520円 (本体価格 44,000円) <一般価格>

お問い合わせは、 (昼食はこちらで用意いたします)

CMC TEL 03-3261-4550 FAX 03-3261-4570 まで。

注：(振込先銀行) みずほ銀行 市ヶ谷支店 普通預金 1797042
 (名義) 株式会社 **CMC**
 振込予定日 (できるだけご記入ください) 月 日

受講についてのお願い

- ①受講料は、できるだけセミナー開催日までにお振込みください。
- ②銀行振込の場合は領収書を発行いたしません。
- ③銀行振込に際しては、可能であれば貴社名の前に請求書番号の下3桁(枝番数字)を付記してください。
振込手数料は貴社でご負担をお願い申し上げます。
- ④開催日一週間以内のキャンセルはできません。
- ⑤講演中は、録音・撮影ならびに携帯電話・パソコンの利用はご遠慮ください。
- ⑥諸般の事情により開催を中止させていただく場合がございます。